

西宮・甲子園口で関学大生

商店街の魅力発掘

パネルで隠れた特徴紹介

地元・西宮市の甲子 ようと、関西学院大の 園口商店街を盛り上げ 学生がユニークなPR



店主から聞き取った「秘密」を店頭に掲げる関西学院大の学生―西宮市甲子園口3

作戦を進めている。「理髪店の店主だけどフォークリフトの免許も持つてます」など各店の「実は…」な話を聞き取り、店頭で紹介。31日に開かれる「歩行者天国」には、約110店舗に「秘密」が並ぶ予定という。

取り組んでいるのは、大熊省三准教授(50)のゼミに所属する3年生9人。今回、4つの商店街で構成する甲子園口商店街に研究の協力を依頼した。企画には、買い物客に店を身近に感じてもらうとともに、店同士がコミュニケーションを深めるきっかけにしても

らう狙いがあるという。学生は今年20日以降、各店舗をまわり、店の成り立ちや店名の

■阪神総局

〒662-0971
西宮市和上町6-25
TEL...0798-33-5541
FAX...0798-23-0302
e-mail
hanshin
@kobe-np.co.jp

■尼崎支局

〒661-0953
尼崎市東園田町
9-4-5
TEL...06-6491-5525

■宝塚支局

〒665-0022
宝塚市野上2-5-22
TEL...0797-71-9145

■伊丹支局

〒664-0846
伊丹市伊丹2-1-19
TEL...072-772-3212

由来、店主の趣味、特技などを取材。「朝ひきの新鮮な鶏を使っています」といった商品自慢のほか、「パティシエが訪問販売会社の元支店長」など興味を持つてもらえそうな話を選び、写真付きのパネルに仕上げて店頭に張り出すことにした。

同商店街の近くで育ち、幼いころは母とよく買い物に訪れたというゼミ生の坂本智也さん(21)は「大きな商業施設で買い物する機会が増えたが、取材を通して店への親しみを感じた。自分たちの取り組みが商店街の人たちの会話が増えるき

っかけになれば」と話した。

パネルの掲示は9月上旬まで。学生はその後、売り上げや客足の変化を聞き取り、卒業

献血

1日＝塚口さ
んさんタウン
(10～13時、14～17時半)
▽にきた(10～13時、14～17時半)

午前 午後 夜			気温
芦屋	①	②③	32 24
宝塚	①	②③	33 23

○数字は降水確率
(日本気象協会関西支社)

論文などに生かす予定という。(竜門和諒)